



ITF2021日本ゾーン 出展予定者向け説明会

2021.7.21（水） 13：30～

公益社団法人 日本観光振興協会

本日の流れ

1. 説明会趣旨説明
((公社)日本観光振興協会・野島)
2. 台湾の現況に関する説明
((株)ノマド 山本)
3. 今後のスケジュール説明、事前の質問に対するご回答
((公社)日本観光振興協会・野島)
4. 質疑応答

1. 説明会趣旨説明

(公社) 日本観光振興協会 野島 延之



説明会開催趣旨

- ITF主催者(台湾観光協会)へのブース最終報告期限も迫っており、7月31日(土)からは、日本ゾーンへの出展キャンセル料も発生する予定である。昨年は台湾国内の新型コロナウイルス感染者がほとんど発生していなかったが、今年は台湾側でも感染者が発生している。
- 主催者(台湾観光協会)としては、予定通り開催に向けて準備を進めているが、日本事務局(日本観光振興協会)として、皆様へ台湾における感染状況やイベント中止の可能性などのリスクをご呈示し、正しい認識のもとご出展をお願いすることが必要と考えたことから、本説明会を企画した。



説明会開催趣旨

- 出展手続き、ステージプログラム、に関しては、例年の状況からわかる範囲で現時点での予定をご説明するが、現時点で今年の詳細は未定である。
- 日本観光振興協会ブースでの取り組み、商談会等については、出展団体数や台湾側のイベントの開催環境などを見極めながら判断する必要があり、今年の詳細は未定である。
- コロナ禍のなかではあるが、よりよい出展環境を得られるよう、主催者(台湾観光協会)とも引き続き連絡交渉を行った上で、皆様にもこうした説明・意見公開の機会を出来る限り設けていきたい。

2. 台湾の現況に関する説明

(株)ノマド 山本 良子

3. 今後のスケジュール説明 事前の質問に対するご回答

(公社)日本観光振興協会 野島 延之

今後に向けたスケジュール(予定)

時期		予定
7月	21日	日本ゾーン出展団体向け説明会①
	下旬	キャンセル料発生日(7/31以降)
8月	上旬	
	中旬	
	下旬	第2報(各種手続案内)発行(~9/上旬)・日本ゾーン内ブースレイアウト提示
9月	上旬	台湾・主催者説明会?(~中旬)・主催者による開催判断予定時期(~中旬)
	中旬	
	下旬	
10月	上旬	
	中旬	最終報発行
	下旬	
11月	上旬	ITF開催(5日(金)~8日(月))
	中旬	
	下旬	報告書類送付

(1) 台湾の環境に関する質問



Q1-1 説明会時点で、台湾国内で人が集まる事の状況や、台湾国内の移動、行事・イベント等の状況は？

- 展示会会場は閉鎖されており、現時点では、屋内のイベントは基本的に開催できない状況である。
- 感染者の多い北部から別のエリアへの帰省、移動に関しては批判的な声も少なくなく、感染者が少ないエリアのホテルは北部の宿泊客への抵抗を感じている報道も見かける。
- 日本から台湾への飛行機は大幅な減便となっている。台湾国内の交通機関（新幹線、台鉄、MRT、バスなど）も減便されている。



Q1-2 展示会が開催できるレベル（警戒レベル1）に戻るのか？

- 警戒レベルがどのような状況になると下がるのか、政府から明確な基準の発表はない。「状況を見て」と発言している。
- あくまで台湾人の個人レベルの話になるが、現在、新規感染者数は10～20人台にまで減っているが、7月27日から警戒レベル2になると予想する人は5割程度。
- 台湾人は元々防疫意識が強く、感染について非常に敏感なこともあるが、海外の変異株の増加や一度感染が落ち着いた他国が再度深刻な状況になっていることから、ここで緩和することに対して政府も国民もよしとしない人が多い。



Q1-3 台湾の現在の感染状況、コロナに対する考え方はどうか。日本人が行くことへの意見は？

- 感染者数は、先ほどご報告したとおり。
- 現時点では、居留ビザがない外国人の台湾への渡航は不可能。したがって、渡航自体が出来ない。
- ワクチン接種や、必要な隔離が終わった人に対して特別な差別などはないものの、平時と異なる環境であるという認識は必要。防疫対策などに敏感な人も多い。
- 感染者の多い北部から別のエリアへの帰省、移動に関しては批判的な声も少なくなく、感染者が少ないエリアのホテルは北部の宿泊客への抵抗を感じている報道も見かける。

Q1-4 台湾への渡航に際し、ワクチンを接種した方がよいか？ どれくらいの人々が接種してから行くと考えるか？

- 昨年のITF関係の日本からの渡航者は把握している限り1名のみで、ほとんどが現地代理店等への業務委託で運営をした。
- 昨年是一定の条件をクリアすれば、ビジネス短期渡航が可能だったが、現時点では居留ビザがない場合、渡航が出来ない。
- 渡航に関するワクチン接種の規定は現時点ではないが、今後渡航再開時にワクチンに関する規定が設けられる可能性はある。
- 体質・疾病などで接種できない方もいるため、日本事務局として、現時点ではワクチン接種を出展条件などにする予定はないが、日台双方の政府などから渡航の条件にワクチン接種が求められる可能性があることをご理解いただきたい。

(2) キャンセル料等に関する質問



Q2-1 ブース設置費用が発生する前のキャンセル料は免除できないか？実費はいつ発生するか？

- ブース設置費は、7月末日のブース数確定後、当協会より8月上旬に台湾観光協会に振込予定である。この時点で実費が発生してしまうことをご理解いただきたい。
- 日本ゾーンについては、通常申込時発生するブース代納入を7月末まで主催者（台湾観光協会）と交渉して延期していただいている点をご理解いただきたい。
- 事務手続きの都合上、ブース代金の当協会への支払について、期日延期をご希望の場合は、事務局までご相談いただくことで柔軟に対応したい。ただし、支払が未完了の場合でも7月31日以降はキャンセル料が生じることにご留意いただきたい。

Q2-2 7月31日以降、新型コロナウイルス感染拡大を理由にキャンセルした場合のキャンセル料は？

- 申込者からのキャンセルお申し出の場合は、キャンセル料が発生する。今回の説明会の情報で、リスクが高いと判断した場合は、7月30日（金）までにキャンセルのご連絡をいただきたい。
- 主催者（台湾観光協会）の判断でITFが中止になった場合は、主催者判断に準じて払い戻しが行われるが、状況により返金がない場合も想定される（ただし、同協会が主催する8月の美食展中止時にはブース代全額が払い戻しされた）。
- 施工費用・旅費などに関する取消手続きは、各出展団体でご負担いただきたい。



Q2-3 ITFが延期になった場合、元のブースは担保されるか？キャンセルする場合のキャンセル料は？

- 主催者に確認したところ、延期の可能性はゼロではないが、低いと考えている（台湾の年度末が12月末のため）
- 延期になった場合は、出展者の同意のうえで、延期後の料金になる（同一価格の可能性もあるし、変更の可能性もある）
- 延期後の出展については、出展者が変更を希望する場合、各種費用を差し引いた金額を返金する。各団体で発注している経費については、各出展団体で負担いただく。

(3) 当日準備・今後の準備に関する質問



Q3-1 ステージイベントは予定されているか？ テーマや枠の割り当てなどいつ頃決まるか？

- 主催者（台湾観光協会）のメインステージ・プロダクトプレゼンテーション会場は設置予定。ただし、現時点で詳細が発表されていないため、8月下旬以降発表予定の第2報にて詳細をご案内します。枠の確定は、例年は、会期の1ヶ月前～2週間前頃に確定している。
- 日本観光振興協会ブースでのステージ設置有無については、現時点で未定です。

Q3-2 日本観光振興協会ブースでの中継などはあるか？

- 日本観光振興協会ブースでのステージ設置やイベントの有無については、現時点で未定。実施する場合は、第2報以降でご案内する。
- 昨年のように、日本からのスタッフが渡航環境が整わないため、台湾へ行けない場合は、協会ブースにおいてオンライン会議システムを使った対応を行うほか、事前に時間を決めた上で、会場の雰囲気などを出展団体の皆様向けに中継することも想定している。



Q3-3 台湾観光協会的美食展中止により、ITFで美食展の要素を入れると聞いたが、具体的には？

- 主催者（台湾観光協会）が8月に予定していた美食展が中止になったこともあり、今年のITF全体のテーマは、「美食（グルメ）・相聚（集う）・旅行」になるとのことです。
- ブースでグルメの要素がある場合は、主催団体の広報媒体でとりあげられる可能性があるとのことですが、詳細は未定です。
- 強制ではありませんが、食に関するコンテンツがあれば、日本ゾーンにおいても各ブースで展開いただければ幸いです。

Q3-4 ITFで食品や土産品の販売、試食などは可能か？

- 主催者（台湾観光協会）によると、例年ITFでは食品や、土産品の販売などは認められてきませんでしたでしたが、上述の美食展の要素を今年に入れることになったことから、ブースでの土産品販売などが可能になる見込みとのこと（確定事項ではありません。詳細は第2報をお待ち下さい。）
- 試食や現場での飲食販売は、感染症対策の観点から中止になる可能性があります。
- 販売・試食を実施する場合は、事前に事務局までご相談下さい。

Q3-5 出展者パスの枚数、受け渡し方法は？

- 例年、無料の出展者パスは、4枚/1ブースである。
- 追加パスの申請は例年どおり、日本事務局において事前受付を行う（昨年は1人分3,200円）。
- 事前受付締切後は、準備・施工期間中に会場のITF主催事務局にて購入可能（昨年は1人分800NTD）。
- 受け渡し方法は、基本的に台湾現地でのお渡しを想定している。詳細については、第2報、第3報にて発表する予定。

Q3-6 ブース内でワークショップはできるか？

- 自ブース内で実施することは、原則として可能。
- 熱を発生するもの、においを伴うものなど、具体的内容により、おことわりすることもあるので、ワークショップの内容を個別に事務局までご相談いただきたい。
- ワorkshop実施時にはブース前通路をふさがないように、人員整理にご配慮をいただきたい。



Q3-6 パンフレットは現地で印刷した方が安いのか？

- 案件にもより、一般的な話としてだが、台湾で印刷した方が輸送費を節約できるほか、印刷費用も安価なことが多い。
- 台湾で配布する予定で製作するパンフレットは、一度に製作して、現地の印刷会社や代理店に保管しておいてもらう方法もある。
- 事務局でもいくつかの事業者をご紹介できるので、必要に応じてお問い合わせをいただきたい。

Q3-7 説明会の録画データをもらうことは可能ですか？

- 本日の録画を1週間程度配信予定。
- 説明会終了後、改めて皆様にご案内する。

(4) 商談会に関する質問

Q4-1 ITFにあわせて日本観光振興協会が主催する商談会が開催されるか？

- 去年は、オンライン説明会を台湾側はホテルに集まっていたただき開催した。しかしながら、今年は現時点で会場に集まってもらったのイベント開催が出来ない状況である。
- 大変申し訳ないが、9月上旬頃まで状況を見極めた上で、開催の有無をお知らせしたい。
- ブース出展のキャンセル料について、商談会の中止を理由にキャンセルされる場合は、キャンセル料が発生するのでご留意いただきたい。

Q4-2 商談会が開催される場合、ITFに出展していないと参加できないか？

- 現時点で商談会の開催が未定のため、昨年までの例でご回答させていただきます。
- ITF出展をされていない場合でも参加は可能である。ただし、参加者多数の場合は、出展をされている団体を優先する可能性がある。その結果、ご参加をいただけなくなる可能性もある。



4. 質疑応答



質疑応答時のお願い

- チャットにて、ご所属(出展団体名)、お名前(ひらがなでいただければ幸いです)、質問内容をお知らせ下さい。
- 司会より順次ご指名をいたします(前後する場合がございます)。
- ご指名の後、ミュートを解除できるようにしますので、ご自身のマイクでご発言下さい。マイクが使えない場合は、その旨チャットでお知らせ下さい。